

ふれあい おおつ

140

URL <http://otsu.la.coccan.jp>
Eメール ohtsu-shakyo@jcom.home.ne.jp

大津地区社会福祉協議会
発行人 会長 鈴木立也
編集 広報部 会
横須賀市大津町3-20-16
Tel・Fax 046-834-2487



令和時代 人生百年に挑戦!!

大津地区社会福祉協議会の総会は、令和元年五月二十二日に開催しました。

来賓の方々に祝辞をいただき新たな元号のもとで行われたことは意義深いものであります。

令和時代になるからと活動が大きく変化することはありませんが、新たな気持ちでより充実した福祉活動をして参りたいと思います。

昨年から話題になっているこれからの超高齢化社会は、正に令和時代の大きな課題になります。平成の初期には人生八十年世代と言われていたものが、令和になり人生百年時代を迎えることになりました。

今まで六十五歳までの継続雇用の義務付けも七十歳に引き上げられるようです。

戦後のベビーブーム時代の人たちが五年後には後期高齢者になります。

この問題を私たちはどのように理解して進めていけばよいのか、国が示す「我がこと・丸ごと」の地域共生社会の実現に向けて、研修会を開催し、これからの地域共生社会の実現を目指して参ります。

大津地区社会福祉協議会

会長 鈴木立也

やさしさ広がり ふれあいフェスティバル - 2019 -



いろいろ色々
みんなが主役!!

6月2日、午前10時から横須賀市総合福祉会館において身近な福祉を学び、体験できる祭典が行われました。来館者は約5500人と年々増加しています。

会館の1階から7階、会館前駐車場では、子どもからお年寄りまで、障害のある人もない人も楽しめるイベントや店舗がたくさんありました。

出店しているのは、横須賀市内の地域作業所、福祉施設や団体、企業、ボランティアグループなど51店舗でした。

体験コーナーでは、高齢者疑似体験・手話・車椅子などがあり、多くの子ども達が笑顔で参加していました。特に若い家族連れに人気があったのはふれあいミニサロ

ン。風船・折り紙・けん玉などの昔遊びのコーナーは、一日中賑わっていました。
大津地区民児協からも、落語紙芝居や歌唱指導のボランティアが参加しました。



昔あそびコーナー



落語紙芝居



当日、午前10時から5階ホールでは「第66回横須賀市社会福祉大会」が行われ、永年横須賀市の福祉に功績のあった246名の個人と2

団体が市長や市社協会長から表彰されました。
大津地区からの受賞者は次の方々です。(敬称略)

市長表彰

20年以上勤続功労者

民生委員児童委員

吉田 孝志

菊田 美津代

社会福祉推進委員

木村 早苗

市社協会長表彰

10年以上勤続功労者(地域活動)

角井 秀子



(広報部会 Y)

第69回「社会を明るくする運動」講演会 テーマ：「皇室の伝統と役割」

講師：「公益財団法人モラロジー研究所教授」

所功氏



とき 7月26日(金) 13:30~15:30

ところ：大津コミュニティセンター 2階体育室

※ 参加自由、手話通訳がつかます

※ 駐車場はありません

車でのご来場はお断りします

共催：大津地区社会福祉協議会・大津地区連合町内会・保護司会

問い合わせ先：大津地区社協 Tel/Fax 834-2487

講師

所功氏の
プロフィール

法学博士

(慶応義塾大学、日本法制史)

昭和16年 岐阜県生まれ

名古屋大学大学院修士課程修了

京都産業大学名誉教授

主な著書

「天皇のまつりごと」

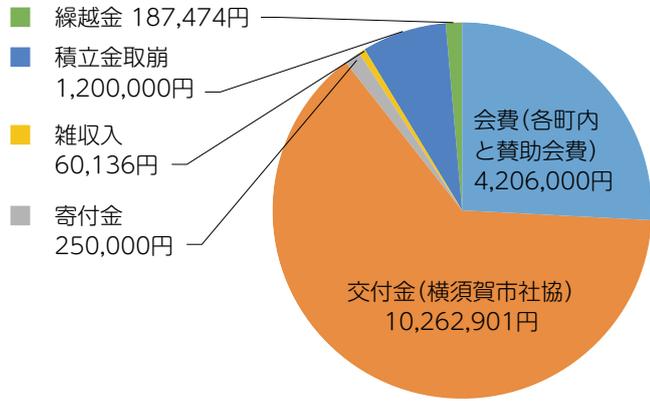
「象徴天皇、高齢讓位」の真相

「皇室典範と女性宮家」

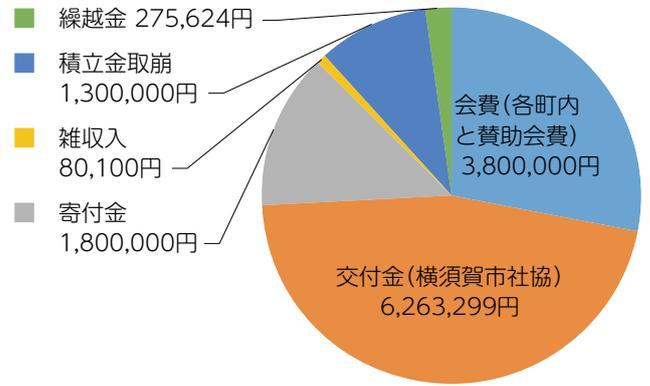
大津地区社協30年度決算と令和元年度予算

収入の部

30年度決算額 総額 16,166,511円

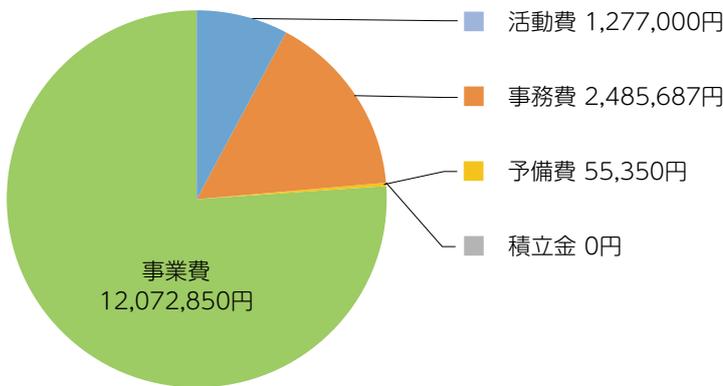


令和元年度予算額 総額 15,519,023円



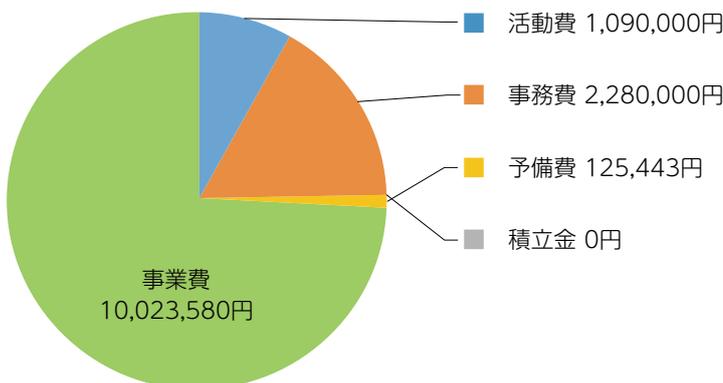
支出の部

30年度決算額 総額 15,890,887円



事業費内訳 (単位 円)	
講演学習会費	299,465
いきいきサロン補助費	500,000
学童パトロール活動費	47,925
配食事業費	4,084,827
ボラセン運営費	3,074,583
広報活動費	1,280,246
高齢者福祉活動費	775,780
障がい者福祉活動費	656,505
児童福祉活動費	558,465
推進委員連絡会活動費	33,054
共催行事分担金	50,000
子ども食堂活動協力費	30,000
地域福祉活動助成金	682,000

令和元年度予算額 総額 13,519,023円



事業費内訳 (単位 円)	
講演学習会費	250,000
いきいきサロン補助費	560,000
学童パトロール活動費	50,000
配食事業費	2,048,580
ボラセン運営費	3,040,000
広報活動費	1,300,000
高齢者福祉活動費	700,000
障がい者福祉活動費	650,000
児童福祉活動費	590,000
推進委員連絡会活動費	50,000
共催行事分担金	55,000
子ども食堂活動協力費	30,000
地域福祉活動助成金	700,000

障がい者福祉部会



交流会は柴又へ行ってきました

海風学園バザー



海風学園スポーツ大会



広報部会

「ふれあいおおつ」を4回発行しました



250名の参加で「お楽しみ交流会」

社会を明るくする運動



シalomバザー



講演会



赤い羽根街頭募金

高齢者福祉部会

平成30年度 大津地区社協の活動を振り返って



楽しかった「みかん狩り」と「バーベキュー」



児童福祉部会



福祉標語
あいさつは人をつなげる
パスワード



大津なかよしひろば



令和元年 大津地区社協 事業計画

大津地区社会福祉協議会は、平成から新しい令和時代を迎えることになりました。平成時代の活動内容を検討しながら、地域住民がより安心した生活ができるよう事業計画を進めていきます。平成で最後となりました横須賀市の「ふれあいお弁当」は、シalomと協力して地域のボランティアの皆さまからの熱い熱意のもと、引き続き大津地区社協で進めていきます。(総会資料より)

総体事業

- 1、地域福祉連絡会を開催し地域の実情を把握するとともに、町内会・自治会との連携を深め地域福祉の推進に努める
- 2、社会福祉推進委員を対象に研修会を開催
- 3、「ふれあいきいきサロン」の実施を支援
- 4、学童みまもりパトロールを支援
- 5、地域住民を対象に福祉講演会を開催
- 6、「ふれあいお弁当」事業は大津地区社協として独自に実施
- 7、民生委員・児童委員による「ふれあい相談」の実施
- 8、地区社協の活動を財政的に支えるため、賛助会員を募集し、名簿を年1回発行

広報部会

- ★ 広報紙「ふれあいおおつ」を年4回発行
- ★ ホームページ等、情報システムの充実を図る

高齢者福祉部会

- ★ ひとり暮らし高齢者を対象に交流会を開催
- ★ 地域の高齢者施設との交流を深め、その活動に協力



児童福祉部会

- ★ ボランティア情報の提供と募集及び調整
- ★ 登録ボランティアの育成と交流会開催
- ★ 横須賀市「市民公益活動ポイント制度」に登録し、ポイント券を配布
- ★ 福祉機器の貸し出し

ボランティアセンター

- ◆ ひとり親世帯を対象に「お楽しみ会」を開催
- ◆ 親と子のふれあいを図るため、年8回「大津なかよしひろば」を開催、保健師、歯科衛生士の相談会を実施
- ◆ 福祉標語の募集 (今年は馬堀中学校)

- ★ 障がい者及びその介護者を対象に、交流会を開催
- ★ 地域の障がい者施設との交流を深め、その活動に協力

障がい者福祉部会





エプロンシアター
三匹のこぶた



♪むすんでひらいて



カラーマットをしきつめて



おもちゃをアルコールで
全部ふきます

5月17日のなかよしひろば



お手伝いする～



おひざの滑り台



バスに乗ってGOGO



受付も大忙し

2019年度 大津なかよしひろば 開催日

- 5月17日 親子遊び (終了)
- 6月21日 親子遊び (終了)
- 7月19日 夏まつり
- 9月20日 歯科衛生士のお話
- 10月18日 親子遊び
- 12月20日 たのしいクリスマス
- 2月21日 保健師のお話
- 3月20日 親子遊び

- ☆開催：毎月第3金曜日
- ☆会場：大津コミセン2階体育室
- ☆時間：10時～11時30分
- ☆対象：未就学児および保護者
- ※車でのご来場はおことわりします



児童福祉部会

ふれあい相談

日程 7月3日・17日

8月7日・23日

9月4日・18日

10月2日・16日

いずれも水曜日です

時間 10:00～15:00

場所 大津地区ボランティアセンター

電話 046-834-2487

相談者 民生委員児童委員



楽しくごはんを食べて遊ぼうね。
みんなでいっしょにきてね！
まっているよ！

日時：7月6日(出)
10:00～12:00

場所：大津コミセン
2階調理室

参加費：子ども 0円
大人 300円

今回のメニュー
カレーライス
サラダ



- 🍎 食べ物アレルギーの方はごめんなさい。
 - 🍎 いっしょにお手伝いできる人は、エプロン・三角巾・タオルをもってきてね。
 - 🍎 いただきますのお時間は12時です。
 - 🍎 おじいちゃん、おばあちゃんも一緒に。
- 主催：子どもレストラン大津 共催：大津地区社会福祉協議会

市の終活支援について

― 高齢者福祉部会研修会 ―

3月22日、高齢者部会員を始めて54名が参加しました。横須賀市福祉部北見次長による終活の話で、講師の巧みな話術で、あっとい間の2時間でした。

市の年間死亡者は約4千人、うち1%にあたる40人のご遺体の引き取り手がなく、市が火葬・埋葬を行っている。このように引き取り手のない遺体が、今後増加する傾向にあります。



その対策として市では次の事業を推進しています。

一、エンディングサポート事業

低所得の方に葬儀から納骨までの協力葬儀社を市が紹介する事業です。

二、終活情報登録伝達事業

前記のサービスを受けられない方は終活ノート・遺言書等を終活情報として市に登録しておき、いざという時に、病院・警察等の問い合わせに応える制度です。

5人以上の集まりがあれば出前トークをすること。皆様の地域の話し合いにもお勧めします。引き取り手のない遺体を出さない為にも。

(高齢者福祉部会 Y・K)

海風学園

チャリティーフェア

5月12日、海風学園の第39回チャリティーフェアが行われ、障がい者福祉部会から14名の部会員が応援スタッフとして参加しました。当日は、夏めいてきた陽気の中、フェアを楽しむ人たちにぎわいました。

筆者は、東北コーナーで物産の販売を担当しました。福島県の水を使用した清酒や山形県のさくらんぼを素材にしたゼリー菓子など、東北地方特有の産物に興味を示した利用者やご家族、来場の方々が立ち寄ってくださいました。10時からは、ステージプログラムや馬堀地区体育振興会の皆さんによる昔遊び、各種の屋台とミニバザーの出店を中心に展開されま

した。

ステージでは、利用者の皆さんの熱のこもった演技に大いに盛り上がり、さらに馬堀中学校吹奏楽部の演奏が花を添えてくれました。フェアも午後3時のお楽しみラッキー抽選会を最後に終了。

海風学園のスタッフの皆さんによるスムーズな進行により私たちが応援スタッフも会場の雰囲気に入り、楽しい一日となりました。



(障がい者福祉部会 H)

馬門山海軍墓地墓前祭

第64回の馬門山海軍墓地墓前祭が5月11日に開催されました。

会場の馬門山海軍墓地は旧海軍の殉職者の埋葬地として明治15年に開設され、1592柱が眠っています。戦争犠牲者の冥福と恒久平和を祈る恒例の行事として行われているものです。

当日は好天に恵まれ新緑の木々

に囲まれた丘の上、汗ばむほどの暑さで、初夏を思わせるようにトンボが飛び、チョウが舞う中、厳粛な雰囲気で行われました。式典には遺族や海上自衛隊関係者、主催団体関係者、地域住民等約400人が参列しました。

開式のことば、国家斉唱に続き主催5団体を代表して大津地区社会福祉協議会の鈴木立也会長の追悼のことばがありました。

続いて上地克明横須賀市長をはじめ来賓の方々から追悼のことばが続きました。その後、黙とう、海自横須賀地方総監部の儀仗隊による拝礼、そして弔銃発射が行われ、澄み切った5月の青空に銃声が鳴り響きました。

最後に参列者全員が祭壇に白いカーネーションを献花し、式典は終了しました。



(広報部会 K)

お知らせ

▽児童福祉部会

なかよしひろば「夏祭り」
とき 7月19日(金) 10時~11時30分
ところ 大津コミセン体育室
対象 未就学児と保護者
ご希望の方は直接会場へ



▽障がい者福祉部会交流会

「日帰りバス旅行」
とき 9月18日(水)
ところ 油壺マリンパーク・うらり
対象 障がいのある方及びその介護者

▽高齢者福祉部会お楽しみ交流会

「演芸と昼食会」
とき 9月25日(水) 10時
ところ 大津コミセン体育室
対象 65歳以上のひとり暮らしの方

※ 詳しくはどちらも地域の民生・児童委員
にお尋ねください。



ありがとうございます

社会福祉のために温かいご寄付をいただきました。

コーポ湘南大津 匿名様

いきいきサロン 第1回

いきいきサロン 馬堀海岸3丁目

第一火曜日の午前10時近くになると、自治会館にシニアの方々が集まります。海岸3丁目のいきいきサロンは今年で17年目を迎えます。サロンの対象は町内に住む概ね60歳以上の方。目的は家の中に引きこもらないように、地域の方とのコミュニケーションを図ることです。

4月のお花見から3月まで年10回開催しています。大津地域包括支援センターのスタッフによる「脳トレ体操」は、ほどよい頭と体の運動と笑い声も響くひと時であり、オペラ歌手の宮本史利さんは毎年自治会館をコンサートホールの雰囲気にしてきて定番となっています。



サロンスタッフとして、民生委員と社会福祉推進委員が準備を担い、当日は元民生委員と元推進委員が手伝うという形が定着しています。

マンネリ化しないように心掛けていることは、スタッフも一緒に楽しみ、ワクワクすること。昨年12月のクリスマス会前日の大きなツリーの飾り付け、プレゼントの袋詰めには参加者の笑顔を思い浮かべながらの作業でした。

サロンを継続していく上で、推進委員の力と地域の協力者の支えが大きいということをお知らせしたいと思います。



帰り際の「ありがとう!」「また次回きますね」の声を心待ちにしています。

民生委員児童委員 三堀 優子

編集後記

5月26日、第24回根岸学区健民運動会が真夏を感じるような青空のもと、根岸小校庭で開催された。「赤ちゃんから高齢者までみんなの楽しい運動会」をスローガンに、学区の体育振興会、8町内会の役員をはじめ、地域住民・児童約950名の参加があった。競技内容は運動会らしいものだが、特に町内対抗の種目の応援には、声をからし、大きな拍手をし、大人も子どもも跳び上がったりと、抱きあつたりと、地元の結果に一喜一憂する様子は健民運動会ならではの光景だった。校庭いっぱい張りだされた万国旗が青空に映え近隣の住民が一つになつて楽しんだ運動会、いつ迄も続くことを強く願った一日だった。(部会長)

おおつボラセンだより

第21回

★安全な車いすの操作・介助法の普及に協力

町内会行事や高齢者等の集まりで安全な車いすの操作・介助方法の普及に障がい者福祉部会がお手伝いします。

車いすはボラセンから貸し出します。



問い合わせ先
大津地区ボランティアセンター
☎ 046 (834) 2487